

日時

2016年11月3日 木(祝)

13:00~16:00 (開場 12:30)

場所

大船渡市カメラアホール
多目的ホール

(岩手県大船渡市盛町字内ノ目4-2)

対象

- がん患者さんの在宅での療養支援について
関心のある方
- がん患者さんのご家族
- 医療従事者 ○ 介護福祉関係者
- 行政担当者 など

この市民講座の内容

2人に1人がかかるという、がん。そんななか、
「がんになっても安心して暮らせる社会の構築」を
めざして、さまざまな取り組みが始まっています。

岩手県気仙地域のがん患者さんの家族、医療関
係者、支援者が一堂に会し、「がん患者さんが住み
慣れた地域で、在宅で過ごすことができる仕組み
づくり」の実現に向けて、情報の共有と連携の必
要性について議論します。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



第10回 気仙がんを学ぶ市民講座
がん医療フォーラム 2016

記念

参加費
無料

事前
申し込み
必要

開会あいさつ

滝田有先生 (気仙医師会会長)

第2部

フォーラム

第1部

基調講演

- がん患者さんを支える情報づくりと地域づくり
帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 渡邊 清高

- 気仙の在宅医療の現場から

岩淵 正之 (岩淵内科医院 [大船渡市] 院長)

入澤 美紀子 (医療法人勝久会 松原クリニック [陸前高田市]
訪問診療部 看護部長)

◎ がん患者さんご家族の療養を 地域で支える

1. 熊谷 優志 (大船渡市国民健康保険歯科診療所 [大船渡市])
2. 白井 秀徳 (そうごう薬局高田店薬局長 [陸前高田市])
3. 阿部 遼介 (岩手県立大船渡病院 医療ソーシャルワーカー)
4. 田畑 俊之 (JAおおふなと介護支援センター [大船渡市]) ケアマネジャー
5. 安達 健太郎 (介護老人保健施設 松原苑 [陸前高田市] 理学療法士)

- ディスカッション

- 県立大船渡病院 がん患者・家族サロン「よりどころ」のお知らせ

まとめ・開会あいさつ

伊藤 達朗 (岩手県立大船渡病院 院長)

共 催 気仙がん診療連携協議会 ・ 地域におけるがん患者の療養支援情報 普及と活用プロジェクト
特別後援 公益財団法人正力厚生会 ・ 読売新聞社
後援・協力 調整中

